

平成28年 7月12日

各大学長
各大学農学部長 殿
各関係機関長

弘前大学教育研究院自然科学系長
橋本 勝
(公印省略)

園芸学分野助教の公募について（依頼）

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学系農学・生命科学領域では、下記要領により生物共生教育研究センター園芸学分野の助教を公募することになりました。つきましては、関係各位に周知下さいますようお願い申し上げます。

なお、本件は、農学生命科学部ホームページの教員公募情報(<http://nature.cc.hirosaki-u.ac.jp/stafflist/koubo>)にも掲載しております。

記

- (1) 所 属 自然科学系 農学・生命科学領域
- (2) 専任担当 農学生命科学部附属生物共生教育研究センター藤崎農場
- (3) 公募条件
 - 1) 専門分野 園芸学
 - 2) 応募資格 次の要件を満たす者
博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）を有し、研究および教育上の優れた能力を有すること。または、赴任時までに博士の学位を取得出来る見込みがあること。
- (4) 必要書類
 - 1) 履歴書（高等学校卒業以後の履歴を記載したもの）
 - 2) 研究業績目録（業績の区分、記載方法については、ホームページを参照してください）
 - 3) 研究業績目録に記載された著書、原著論文、総説のうち主要なもの 10 編以内の別刷又はコピー
 - 4) 3) のうちの5編以内について、各編の学術的意義に関する簡潔な説明書
 - 5) 教育業績書
 - 6) 地域連携・社会貢献に係わる業績説明書
 - 7) 学会および社会における活動状況の説明書
(所属学会における活動および公的機関の委員会専門委員などの社会における活動について記載してください)
 - 8) 従前の研究活動の特徴と今後の教育および研究に対する抱負を述べたもの(それぞれ2,000字以内)

※必要書類中1)、2)、5)、6)は所定の様式に記載して下さい。
様式は、農学生命科学部のホームページからダウンロードして下さい。
書類に不備がある場合でもそれに基づいて審査が行われます。不備が多いのは研究業績

目録です。記載の仕方に十分にご注意ください。

(5) 応募期限 平成28年 9月30日(金)(書類必着)期限を過ぎた応募は受け付けません。

(6) 採用予定日 平成29年 2月 1日(日)以降のできるだけ早い時期

(7) 応募書類の提出先

〒036-8561 弘前市文京町3 弘前大学農学生命科学部総務グループ(総務担当)宛
※封筒に「教員応募書類(園芸学分野助教)」と朱書きし、簡易書留、レターパック、
宅配便、国外からはEMSなど、送付記録の残る方法で送付して下さい。

(8) 問い合わせ先

〒036-8561 弘前市文京町3 弘前大学農学生命科学部総務グループ(総務担当)
電話 (0172) 39-3748 FAX (0172) 39-3750
E-mail jm2745@hirosaki-u.ac.jp

【付記】

1. 生物共生教育研究センターは、藤崎農場と金木農場からなり、実践的な農業教育とフィールドに根ざした農学研究を推進するとともに、公開教育や地域貢献事業を積極的に展開しています。今回の公募は、藤崎農場の園芸学分野の教員補充に伴うものです。
2. 国内最大のリンゴ生産地帯に立地する藤崎農場では、独自に育成した特徴のあるリンゴ新品種を地域自治体等と一体となって普及推進するなど、学内外と連携して地域農業の活性化に取り組んでいます。
3. 今回公募する教員の担当予定授業科目は、教養教育科目(基礎ゼミナールなど)、学部専門教育科目(農場実習など)および大学院修士課程授業科目(専攻分野の担当科目、研究方法論、特別研究など)です。これらの科目の中には複数の教員による分担も含まれます。
4. 今回公募する教員には、リンゴ、ナシなどの落葉果樹および蔬菜等の農場の恵まれたフィールド資源を活用した園芸分野の実習教育と新たな農業生産技術、特に省力栽培技術や高品質作物生産技術、新品種の開発とそれらを活用した応用研究を推進できる方を望みます。
5. 農学生命科学部は、岩手大学、山形大学および帯広畜産大学とともに博士課程大学院(岩手大学大学院連合農学研究科)を構成しており、採用者は連合農学研究科教員となる資格審査を経て博士課程の学生を指導することになります。
6. 選考の過程で面接や研究・教育・社会貢献に関する発表をお願いすることがあります。その場合、旅費は応募者の負担となります。
7. 採用後の給与については、弘前大学で規定する年俸制が適用されます(ただし、任期付きではありません)。

【備考】

1. 弘前大学は男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。面接時の交通費支援を含む支援策については、男女共同参画推進室ホームページ(<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>)をご覧ください。
2. 弘前大学では、外国人の方の積極的な応募をお待ちしております。
3. 弘前大学では、担当の授業科目が教職課程認定科目に相当する場合、所属が「自然科学系農学・生命科学領域」の他に、「教員養成部門」にも所属することになります。